№3283

いのちの泉

2024.4.21（日）～4.27（土）

お元気でしょうか。
茨木キリスト福音教会がお届けするBible Message「いのちの泉」です。

最初に聖書をお読みしましょう。「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」新約聖書コリント人への手紙第二５章１７節のことばです。

「桃栗三年柿八年」ということわざがあります。桃や栗は三年で実がなり食べることができますが、柿は八年経ってやっと実がなっても、渋くて食べられません。「渋柿や丸八年の恩知らず」という川柳がありますが、渋柿に甘い実を生らせるには、どうすればいいのでしょうか。

方法はただひとつ。渋柿の木をばっさり切って、そこに甘柿の木を接ぐのです。すると不思議なことに、その木は見事に甘い実を結ぶようになるのです。

罪人である私たち人間も、新しい良い実を結ぶように変えられるためには、やはり方法はひとつしかないのです。どんなに環境を変え、教育などの手入れをしてみても渋柿は渋柿、罪人は罪人、その本質が変わるものではありません。ちょうど渋柿が甘柿に接ぎ木されるように、罪人である人間も、生ける真の神、救い主なるイエス・キリストのいのちに接がれるほかないのです。

キリストの十字架の傷に私たちの悔い改める心が結び付けられると、キリストの十字架の愛と復活のいのちの力は内側から働き始め、全く新しい実を結ぶ、神の子どもとしての新たな人生が始まるのです。

お祈りしましょう。「神様。イエス・キリストの十字架の愛と復活のいのちの力にしっかりと結ばれ、良い実を豊かに結ぶ日々を生きることができますように。イエス・キリストのお名前によって祈ります。」

「いのちの泉」は４月２８日（日）に更新されます。